

「ありがとう」

桜城小学校 四年一組 乙部 あみ

私は、生まれた時から耳が聞こえませんが、

私のお兄ちゃんも生まれた時から、耳が聞こえませんが、私のお父さんとお母さんは、みんなと同じように耳が聞こえます。私とお兄ちゃんには、0才からほちよう器を付けています。私たちがなんちように分かった時、お父さんとお母さんは、「上手にお話が出来ないかも；どうしても会話がしたい」と思っただろうです。

お父さんとお母さんは、私たちに「はい話しかけて、いっぱい言葉を教えてくださいました。今でも毎日、学校のことを「はい話しをして、会話をします。発音が悪い時は、きびしく直してくれれます。私とお兄ちゃんが、きこえたように字に書いた時、まちがってる時も正しい言葉を教えて直してくれれます。学校で先生とか友達が言うことが聞こえない時もあります。お母さんは、いつも「分からないまままで終わらせないこと」と言います。でも、



聞き返せない時もあった。不安な時もあります。私のお兄ちゃんは、スポ少の野球でキャッチャーをしています。かんとくや仲間の声がかんこえなくてくやしくて泣いたりした時もあります。それでもみんなといっしょにがんばっています。チームで一番元気で声も一番大きいです。そんなお兄ちゃんを見て私も何かにちようせんしてみたいです。でも、私の今の楽しみは、テレビやDVDを見ることです。なぜかというと、DVDやテレビは字まくがあるからです。音だけだと何をしゃべっているのかわからないけど、字まくがあるとドラマやお笑いなどの内容が分かってとても楽しいからです。前のテレビは、字まくがなくて見ても楽しくなかったけど、新しいテレビになつて、私とお兄ちゃんはテレビの前からはなれません。私は、いつもリモコンを持っていてはなしません。お父さんは、自分が見たい番組があつてもがまんして、私たちが見たい番組を見せてくれます。私は、いろんな



ことにありがとうと言いたいです。お礼を言  
 う時「どうも」と「ありがとう」の言葉があ  
 ります。お母さんは「かんたんな「どうも」  
 よりも、少しでも使ったを使うようにと「あり  
 がとう」の言葉を私たちに教えてくれました。  
 お母さんは「ありがとう」の言葉が大すきだ  
 そうです。ほちよう器があるから家族の音が  
 聞こえる。ほちよう器に「ありがとう」――  
 いっぱい言葉を教えてくれたお母さんに「あ  
 りがとう」字まく付きのテレビに「ありがとう

う」「自分が見たいの女がまんして、私たちに  
 テレビを見せてくれるお父さんに「ありがとう  
 う」「いつもやさしくしてくれるお兄ちゃんに  
 「ありがとう」。

私は、この家族が大好きです。  
 最後に、お母さん私をうんでくれて「ありが  
 とう」ありがとう。